



健康社会学研究会

# ニューズレター No. 75

発行：健康社会学研究会

事務局：〒164-8530 東京都中野区中野 4-21-2 帝京平成大学 現代ライフ学部 人間文化学科 (担当 森川 洋)

FAX 03-5860-4945 E-mail : h.morikawa@thu.ac.jp

ニューズレター NO. 75 / 2015 年 4 月 編集担当：臺 有桂

## 平成 27 年度総会の開催～出席と委任状提出のお願い～

平成 27 年度総会を 6 月 13 日 (土) の第 114 回月例会終了後に開催します。  
 同封の総会議案書を持参の上、ご出席ください。  
 なお、ご欠席の方は、お手数をおかけしますが 5 月 22 日 (金) までに同封用紙にて委任状を事務局まで郵送いただくようお願いいたします。

健康社会学研究会 代表 松岡 正純

## 6 月 第 114 回月例会のご案内

テーマ：日本の介護技術の継承システム構築

～経済学的視点からの検討～ケアマネ in São Paulo!

報告者：村尾 和俊

(医療法人社団慈誠会前野病院居宅介護支援事業所所長 / 介護支援専門員, 他)

日時：平成 27 年 6 月 13 日 (土) 15:00 ~ 17:00

会場：ハロー貸会議室八重洲フィナンシャルビル 7 階 D 会議室

(東京都中央区日本橋 3-4-13 八重洲フィナンシャルビル)

参加費：会員無料 非会員 1,000 円

要旨：南米最大の近代都市サンパウロ。  
 約 130 万人の日系移民が生活する地域において、日本の介護技術が南米のダイナミズムの中でいかに適応し、地域の健康に貢献できるかを経済学的視点を交え、検証した。

日本の保健医療福祉分野で培われた技術を継承し、地域のソーシャルキャピタル創出につながる新たなビジネスモデル提案について、フィールドワークを通して報告する。



【会場アクセス】JR 東京駅八重洲中央口 徒歩 2 分 / メトロ銀座線京橋駅 7 番出口 徒歩 4 分  
 ★ 八重洲地下街 23 番出口すぐ

## 3月 第113回月例会のご報告

テーマ：【研究報告】 食育推進計画策定過程における管理栄養士の位置づけと課題  
～小都市自治体の事例から～

報告者： 池田 康幸氏（埼玉県三芳町役場／管理栄養士）

日時：平成27年3月7日（土）15:00～17:00

場所：帝京平成大学 中野キャンパス 9階 901教室

平成27年3月7日（土）に帝京平成大学中野キャンパスにおいて月例会が開催されました。

今回は、本年3月に法政大学大学院公共政策研究科を修了した修士論文のテーマである「食育推進計画策定過程における管理栄養士の位置づけと課題～小都市自治体の事例から～」を報告いたしました。

地方自治体には公衆衛生分野の管理栄養士、保健師、歯科衛生士をはじめ、土木、保育、学校など様々な分野で専門職が活躍しています。もちろんその専門的な技術を求められて採用されているわけですが、自治体職員である専門職の「専門的な技術」とは何を指すのでしょうか。管理栄養士を例にとると、栄養相談、食育事業、生活習慣病予防教室、地区組織の育成など（まだまだありますが文字数の都合で「など」に含めます）があると考えられます。

しかし平成20年度の医療制度改革では、特定保健指導のアウトソーシングが可能となりました。つまり住民への直接的な保健指導を民間の管理栄養士、保健師が担うことができるということです。このような視点で考えると、前述の栄養相談、食育事業等は自治体で実施している確かな理由は何か、さらに自治体職員である管理栄養士に求められることとは何かという疑問が生じました。この疑問を明らかにするために、食育推進計画の策定過程において、小都市自治体の管理栄養士のかかわりに焦点をあて、そのあり方について検証について報告を行いました。

この報告は、ほんの一角にすぎません。これをきっかけにこれからもさまざまな議論から専門職のあり方をみなさんと一緒に考えたいと思っています。といつつ、私ひとりが2時間熱弁してしまい、皆様との意見交換ができなかったことを申し訳なく思っております。その分、中野の懐かしい時間が流れる店で開催された月例会の第2部では楽しい意見交換となりました。

### 番外編

地方自治体で管理栄養士として勤務する私にとって「公衆衛生か栄養か政策系か」、大学院を選択するに迷いがあるなかで政策系を選択いたしました。2年間という限られた時間の中で、他自治体の職員、民間企業、国会職員など様々な方々とディスカッションすることができ有意義な時間を過ごすことができました。

なぜ食育基本法が制定されたのか？興味深かったな～。

（文責 池田康幸 健康社会学研究会運営委員）

## 新入会員のご紹介

(敬称略)

渥美 綾子 (東北福祉大学)

村尾 和俊 (医療法人社団慈誠会前野病院居宅介護支援事業所)

鈴木 了栄 (東洋大学大学院生)

高橋 洋子 (三郷市市民生活部健康推進課健診予防係)

日高 洋子 (江戸川区小岩健康サポートセンター)



## 出版企画委員会より

執筆者の皆さまには、ご連絡が遅くなっておりまことに申し訳ございません。出版企画の現状と今後の工程をもう少しでお知らせできると思いますので、どうか今しばらくお待ちいただきたく存じます。何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

(出版企画委員会 委員長 杉田秀二郎)

## 事務局からの連絡

### ■ 平成27年度会費納入のお願い

毎年会費の納入についてご協力頂きありがとうございます。今年度も同封の払込票、もしくは銀行振込にて平成27年度会費の納入をお願いいたします。  
(既にお振込みいただいている場合、払込票は同封しておりません。)

#### 【会費納入先】

郵便振替：00100-8-41025

銀行口座：みずほ銀行広尾支店 普通 1842122  
健康社会学研究会 代表 松岡正純

ゆうちょ銀行（金融機関コード：9900）  
当座 〇一九店（ゼロイチキュウ店：店番019）  
0041025 ケンコウシャカイガクケンキュウカイ

### ■ メールによる研究会情報の配信について

メールアドレスをお知らせ頂いている会員の皆様には、メール配信による告知を行っております。差し支えないようでしたら、まだお知らせ頂いていない会員の皆様もメールアドレスを事務局（h.morikawa@thu.ac.jp）までご連絡ください。

なおニュースレターは、これまで通り、紙媒体による送付を行っています。  
どうぞよろしくお願いたします。

### ■ 会員情報の変更について

入職、異動等々、ご所属先などのご変更がございましたら、同封の健康社会学研究会連絡用紙にご記入の上、ご返送ください。

なおメール（h.morikawa@thu.ac.jp）にてご連絡いただいても構いません。